

白山山系のクモ相 (1)

高 順一郎 石川県農政課

SPIDER FAUNA OCCURRING IN MT. HAKUSAN ISHIKAWA PREFECTURE

Jun-ichiro TAKA, *Ishikawa Prefectural Office*

緒 言

白山山系のクモ類については、これまでに徳本 (1963), 富樫・兼田 (1982), 東 (1987) によって13科61種が報告されている。筆者は、1986年8月5日から8日までと、1987年6月7日, 7月14日, 8月24日から26日までの計4回にわたり、白山においてクモ類の採集または観察を行ったので、その結果について報告する¹⁾²⁾。

本文に入るに先立ち、終始御指導を賜りかつ調査の便宜をはかって頂いた石川県農業短期大学の富樫一次教授に深く感謝の意を表す。また、クモ類の同定をして頂いた林俊夫氏 (群馬県), 加村隆英博士 (京都府立大学), 熊田憲一氏 (神奈川県), 松本誠治教授 (杏林大学), 西川喜朗教授 (追手門学院大学), 大熊千代子博士 (九州大学), 斎藤博氏 (栃木県), 田中穂積博士 (大阪府), 吉田哉氏 (山形県) に厚く御礼申し上げる。

調査地域と方法

調査は、1986年には砂防新道、頂上周辺および展望台コースで、1987年には市ノ瀬、六万山、別当出合および甚之助ヒュッテから弥陀ヶ原までの間で実施した (第1図)。また、クモ類の垂直的な分布状況を知る目的で、砂防新道を別当出合から中飯場跡まで (ブナ帯), 中飯場跡から甚之助ヒュッテまで (ダケカンバ帯下部), 甚之助ヒュッテから三の越まで (ダケカンバ帯上部), 三の越から頂上まで (ハイマツ帯) の4帯に区分し、市ノ瀬から別当出合までの間は市ノ瀬および六万山の2区に区分した。

採集は主として下草 (field layer) および樹冠部下層 (low layer) のすくい取りにより行ったが、リター層や石の下なども随時調査した。ただし、1986年は採集許可を受けていなかったため、現地で種名を確認し観察記録を行った。

結果と考察

今回の調査で得られたクモ類は12科33種に達したが、これを前述の垂直的な分布帯の区分に従い列記すると次のようになる。

(1) 市ノ瀬

1. ヒラタグモ *Uroctea compactilis* L.Koch

1) 本研究は環境庁の採集許可 (環自中許可285号) を受けて行ったものである。

2) 本研究は白山自然保護調査研究会の研究費補助を受けて行ったものである。ここに記して謝意を表す。

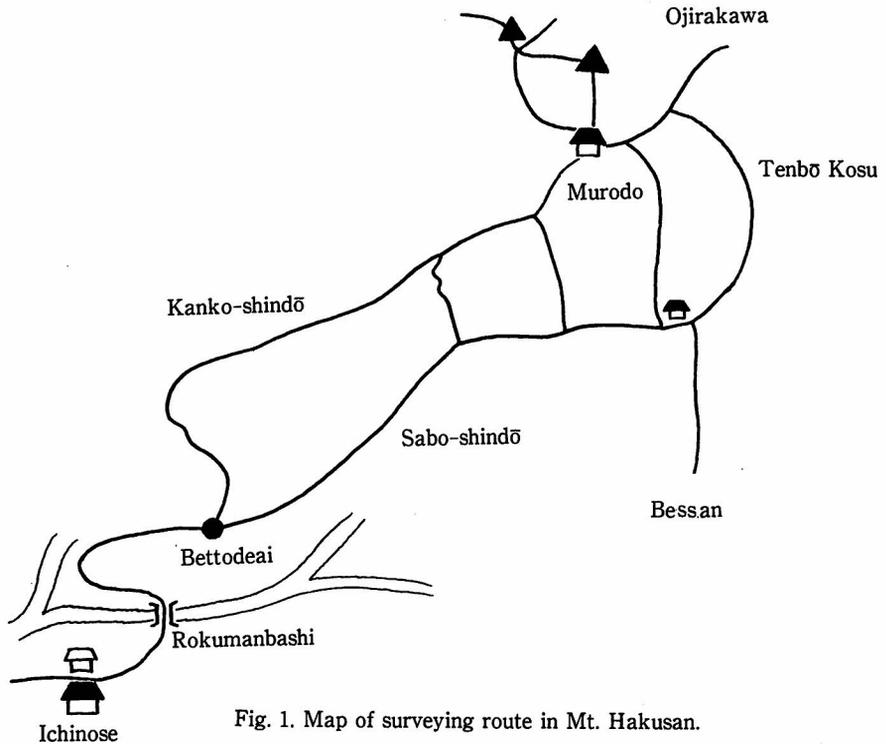


Fig. 1. Map of surveying route in Mt. Hakusan.

1 ♂, 25. VIII. 1987. 市ノ瀬ビジターセンター壁面に受信糸網をはっていた。

2. ズグロオニグモ *Yaginuma sia* (Strand)

1 ♂y 1 ♀ 3 ♀y, 24. VIII. 1987 市ノ瀬ビジターセンター横の手すりで採集した。

この地域では、他にアシナガサragモ・タニマノドヨウグモ・コシロカネグモ・コアシダカグモ・マミジロハエトリが報告されている (徳本, 1963)。

(2) 六万山

1. タカユヒメグモ *Theridion takayense* Saito

1 ♂, 7. VI. 1987.

2. ギボシヒメグモ *Theridion rapulum* Yaginuma

1 ♀y, 7. VI. 1987.

3. タカネヒメグモ *Theridion nigrolimbatum* Yaginuma

1 ♀, 14. VII. 1987. 石川県初記録の種である。本種は現在のところ、中部地方以北の高地および北海道で採集されている (新海・高野, 1984)。

4. カニミジグモ *Dipoena mustelina* (Simon)

1 ♀, 7. VI. 1987.

5. ホシミドリヒメグモ *Chryso punctifera* (Yaginuma)

1 ♀, 7. VI. 1987.

6. キヌキリサragモ *Lepthphantes cericeus* (S.Saito)

1 ♂y, 14. VII. 1987.

7. ムツボシオニグモ *Araniella* sp.

- 3♂♂, 7. VI. 1987.
8. ヤマシロオニグモ *Neoscona scylla* (Karsch)
3♂♂y, 7. VI. 1987.
9. カラフトオニグモ *Zilla sachalinensis* (Saito)
4♂♂ 1♀y, 7. VI. 1987.
10. コオニグモモドキ *Pronous minutus* (Saito)
2♀♀, 7. VI. 1987.
11. コシロカネグモ *Leucauge subblanda* Bös. et Str.
2♀♀, 14. VII. 1987.
12. ミドリアシナガグモ *Tetragnatha pinicola* L.Koch
1♂ 2♀♀ 1♀y, 7. VI. 1987. 石川県初記録の種である。本州高地, 四国高地および北海道で採集されている(新海・高野, 1984)。
13. エゾアシナガグモ *Tetragnatha yesoensis* Saito
3♂♂, 7. VI. 1987. 石川県初記録の種である。
14. ウラシマグモ *Phrurolithus nipponicus* Kishida
1♀, 7. VI. 1987. 石川県初記録の種である。
15. ヨツボシワシグモ *Kishidaia quadrimaculata* Yaginuma
1♀, 7. VI. 1987.
16. カラカニグモ *Xysticus ephippiatus* Simon
2♀♀, 7. VI. 1987.
17. チシマカニグモ *Xysticus kurilensis* Strand
1♂ 4♀♀, 7. VI. 1987.
18. チクニエビスグモ *Synaema chikunii* Ono
1♀, 7. VI. 1987.
19. アマギエビスグモ *Lysiteles coronatus* (Grube)
1♀, 7. VI. 1987.
20. キンイロエビグモ *Philodromus auricomus* L. Koch
1♀y, 7. VI. 1987.
21. マガネアサヒハエトリ *Phintella difficilis* (Bos. et Str.)
1♀, 7. VI. 1987.

徳本(1963)はこの他にユノハマヒメグモ・アシナガサラグモ・ヤマトゴミグモ・スジアカハシリグモ・コハナグモ(ユノハマカニグモ)・ガザミグモ・ウススジハエトリ・ネコハエトリの8種を六万山から記録している。

(3) 別当出合～中飯場跡(ブナ帯)

1. コシロブチサラグモ *Linyphia marginella* (Oi)
1♂y 2♀♀ 1♀y, 24. VIII. 1987.
2. メガネドヨウグモ *Metleucauge yunohamensis* (Bös. et Str.)
1♀y, 7. VI. 1987.
3. キンヨウグモ *Menosira ornata* Chikuni
3♂♂y 2♀♀, 24. VIII. 1987. 石川県初記録の種である。
この地域から, 徳本(1963)はハラビロアシナガグモ・ハリゲコモリグモを, 富樫・兼田(1982)

はムツボシオニグモ・コオニグモモドキを報告している。

(4) 中飯場跡～甚之助ヒュッテ (ダケカンバ帯下部)

今回、この地域での調査は実施できなかったが、徳本 (1963) はコオニグモモドキ・ハリゲコモリグモ・コハナグモの3種を記録している。

(5) 甚之助ヒュッテ～三の越 (ダケカンバ帯上部)

1. コシロブチサラグモ *Linyphia marginella* (Oi)

4♀♀, 25. VIII. 1987.

2. オノカナボウケズネグモ *Gonatium nipponicum* Millidge

1♂y 1♀, 25. VIII. 1987. 石川県初記録の種である。

3. ハラヒロアシナガグモ *Tetragnatha extensa* (Linne)

1♀ 2♀♀y, 25. VIII. 1987. ハクサンアザミの花の上にいる (第2図)。



Fig. 2. *Tetragnatha extensa* on the flower of *Cirsium matsumurae* Nakai

4. ヤマヤチグモ *Coelotes* sp. B

1♂ 1♀, 25. VIII. 1987.

5. ヤバネハエトリ *Marpissa pomatia* (Walckenaer)

1♂, 25. VIII. 1987. 石川県初記録の種である。チシマザサの葉上から採集した。本種は現在のところ、中部地方以北の高地および北海道で採集されている (松本の私信: 1988)。

この地域からは、他にハリゲコモリグモ (徳本, 1963), コオニグモモドキ・エゾコモリグモ (富樫・兼田, 1982) の3種が記録されている。

(6) 三の越～頂上 (ハイマツ帯)

1. クロヤチグモ *Coelotes* sp. A

1♂ 1♀, 25. VIII. 1987. 2個体とも、同じ石の下から採集した。

2. ヤマヤチグモ *Coelotes* sp. B

1♂ 1♀, 25. VIII. 1987.

下草から採集した。1986年8月7日には、展望台コースの上部域にあるコバイケイソウの葉基部にトンネル状の網をはっている個体を多数観察した (第3図)。

3. タカネコモリグモ *Pardosa paramushirensis* (Nakatsudi)

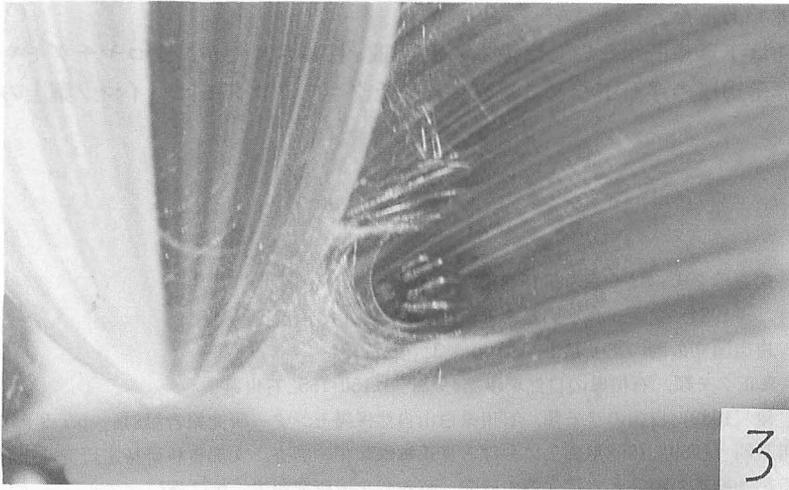


Fig. 3. *Coelotes* sp. B situated in tunnel in tunnel-like web that positioned bet ween leaf and stem of *Veratrum stamineum* Maxim.

3♂♂ 3♀♀, 7. VIII. 1986. 大汝峰のすその花畑(池めぐりコース)では石の下で, 展望台コースではハイマツ樹下のコケ上で観察した。

4. チクニフクログモ *Clubiona chikunii* Hayashi

1♀, 25. VIII. 1987. 石川県初記録の種である。ハイマツの枝先にヒラタハバチの1種が作った巣網の中に同居していた。

この地域からは他に, 徳本(1963)がミダガハラサラグモ・ハクサンサラグモ・ハクサンノコギリグモ・カチドキナミハグモ・ハリゲコモリグモの5種を, また富樫・兼田(1982)がチビクロマルハラカタグモ・ハシグロナンキングモの2種を報告している。

以上33種のうち白山山系から初めて記録されたものは, タカネヒメグモ・ホシミドリヒメグモ・キヌキリサラグモ・オニノカナボウケズネグモ・ヒラタグモ・ズグロオニグモ・キンヨウグモ・ミドリアシナガグモ・エゾアシナガグモ・クロヤチグモ・チクニフクログモ・ウラシマグモ・ヨツボシワシグモ・チシマカニグモ・チクニエビスグモ・キンイロエビグモ・ヤバネハエトリの17種である。これをこれまでの記録と合わせるならば, 白山山系からは14科78種のクモ類が記録されたことになる。

これら78種を生物区系地理学的にみると(八木沼, 1977), 北方系の種としてカグヤヒメグモ・コウシサラグモ・ヤマジサラグモ・ミダガハラサラグモ・ムツボシオニグモ・ハラヒロアシナガグモ・ミドリアシナガグモ・エゾコモリグモ・モリコモリグモ・フノジグモ・ガザミグモ・トラフカニグモ・ネコハエトリ・ヤバネハエトリの14種(17.9%)が挙げられるが, これに対して南方系の種は全く含まれていない(0%)。八木沼・西川(1969)は北アルプス御岳における調査で, 御岳に産するクモ類のうち17.2%が北方系の種であり, 南方系の種は全く含まれていない(0%)と報告しているが, これは白山における調査結果とよく似ている。

ま と め

今回の調査では12科33種のクモ類が得られたが, そのうち17種が白山初記録の種であり, 8種は石

川県初記録の種であった。

ほとんどの種は下草や低木ないしは灌木の樹冠部で採集されたが、クロヤチグモやタカネコモリグモはハイマツ群落周縁の浮石下などで観察され、チクニフクログモはハイマツ葉上の網の中に生息していた。

文 献

- 東 勝公 (1987) 蛇谷のクモ, はくさん第15巻第2号, p.2-5
新海栄一・高野伸二 (1984) フィールド図鑑クモ, pp.204, 東海大学出版会
徳本 洋 (1963) 白山国立公園のクモ類 I, *Atypus* 31, p.27-34
——— (1978) 真正クモ類, 石川県の自然環境第4分冊, p.150-155, 石川県
富樫一次・兼田 建 (1982) 白山のクモ類, 石川県白山自然保護センター研究報告第8集, p.7-9
八木沼健夫・西川喜朗 (1969) 1968年御岳における真正蜘蛛類相の調査, 文部省科研特定研究「生物圏の動態」陸上生態系における動物群集の調査と自然保護の研究, 昭和43年度研究報告, p.71-87
八木沼健夫 (1977) 日本産真正蜘蛛類目録, *Acta arachnologica* 27(special number), p.367-406
——— (1986) 原色日本クモ類図鑑, pp.305, 保育社

Summary

Thirty-three species of spiders were captured in Mt. Hakusan, in 1986 and 1987. Most of them inhabited the field or low layer. But *Coelotes* sp. and *Pardosa paramushirensis* were found under the unburied boulders situated on an edge of *Pinus pumila* community in alpine zone of Mt. Hakusan. And *Clubiona chikunii* was found on the tip of the branch of *Pinus pumila*, at Sannokoshi. Of 33 species captured, 17 species were new to the fauna of Mt. Hakusan. They are as follows: *Theridion nigrolimbatum*, *Chryso punctifera*, *Lepthantes cericeus*, *Gonatium nipponicum*, *Uroctea compactilis*, *Yaginomia sia*, *Menosira ornata*, *Teragnatha pinicola*, *Tetragnatha yesoensis*, *Coelotes* sp., *Clubiona chikunii*, *Phrurolithus nipponicus*, *Kishidaia quadrimaculata*, *Xysticus kurilensis*, *Synaema chikunii*, *Philodromus auricomus*, *Marpissa pomatia*.